

2012年6月20日

日本空港ビルディング株式会社

羽田空港国内線 第2旅客ターミナル3階
ディスカバリーミュージアム 特別企画展
『ポストグローバル』

～アレクサンダー・ゲルマンがつくった漆器美術品、プリント、出版物～



日本空港ビルディング株式会社は、国内空港内初の美術館「ディスカバリーミュージアム」において、7月6日（金）より特別企画展「『ポストグローバル』～アレクサンダー・ゲルマンがつくった漆器美術品、プリント、出版物～」を開催致します。

世界的なデザイナーそしてアーティストとしても知られるアレクサンダー・ゲルマン氏は、グローバル化の後を『ポストグローバル』と名づけ、独自の概念とアプローチで構築された日本の技術と伝統にはこれからの時代に必要なエッセンスが詰まっていると見ています。

本展では、そうした日本の職人たちの智恵と技術を今の時代に生かし世界に繋げる、ゲルマン氏がつくった漆器のチェスセットをはじめとする傑作を展示します。世界の今に繋がる羽田空港内の美術館ならではの「日本」をディスカバリー（発見）してください。

記

1.特別企画展 『ポストグローバル』
～アレクサンダー・ゲルマンがつくった漆器美術品、プリント、出版物～
(入場無料)

2.期 間 2012年7月6日(金)～7月16日(月) (期間中無休)

3.ディスカバリーミュージアム概要

- (1) 場 所 第2旅客ターミナル3階 南端
- (2) 開館時間 平 日 11:00～18:30 (最終入場18:00)
土日祝祭日 10:00～18:30 (最終入場18:00)
- (3) 電話番号 03-6428-8735
- (4) ホームページ <http://www.discovery-museum.com>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

日本空港ビルディング株式会社 事業開発・運営本部 施設管理部 広告・イベント課
電 話 (03) 5757-8520 (9:00～17:30) ※土日祝日除く

特別企画展 展示作品



金箔とプラチナ箔の駒と銀平文の黒漆器のチェスセット

アレクサンダー・ゲルマン氏と次代を担う石川県山中漆器職人 6 名がプロジェクトチームを組み、2009 年秋から 2011 年にかけて漆器の高級チェスセットは製作されました。

チェスというアイディアとデザインはゲルマン氏によってもたらされました。漆器の持つ独特の光沢、軽量、そして最大の特徴である温もりある触感を最大限に生かすモノは何であるかを追究した結果たどり着いたとのこと。チェスであれば、駒に触れるので、触感と軽量という特徴が生かせる。また、直線、平面、円柱、さまざまなシルエットは、これまで見たことのない光沢感を引き出すことができるからです。

チェスはナポレオンも愛好していた知性のテーブルゲームであり、世界5億人のプレイヤーがいると推定される最も人気の高いテーブルゲームです。ピカソ、マルセル・デュシャン、近年ではオノ・ヨーコ、ダミアン・ハーストがデザインしているように、ファインアートにも分類され、富裕層のコレクターズ・アイテムとなっています。



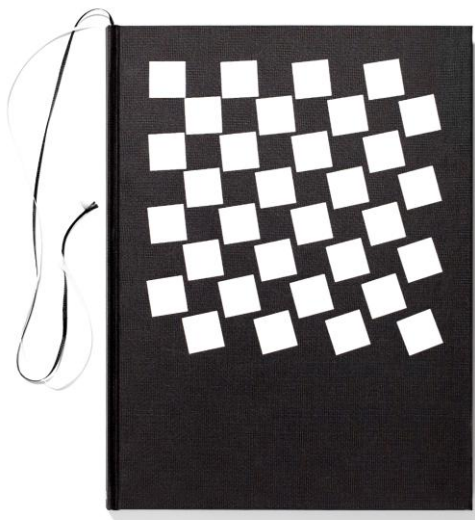
黒の漆を施したオリジナルメイドの自転車

【展示作品リスト】

漆器のチェステーブル3台：金蒔絵と黒漆、金箔と黒漆、銀平文と黒漆

漆器のチェス駒：金蒔絵、金箔、プラチナ箔、拭き漆ほか
黒の漆を施した自転車

漆器のチェスセットが完成するまでの職人の仕事を紹介した写真集『Gelman's chess : The Artisan Experience』など。



写真集『Gelman's chess : The Artisan Experience』

【アレクサンダー・ゲルマン (Alexander Gelman) プロフィール】

東京とニューヨークを拠点に活躍する世界的なアーティスト。作品は世界中で広く紹介されており、ニューヨーク近代美術館 (MoMA)、米国国立デザイン博物館などが収蔵する。2001 年、MoMA はアレクサンダー・ゲルマンを「あらゆるメディアにおいて世界で最も影響力のあるアーティストの一人」とした。著書は世界的なベストセラー『Subtraction』などのほか、日本国内で出版された『アレクサンダー・ゲルマン：ポストグローバル』がある。